

平成 23 年度 第 4 回心理学教育 FD/ICT 活用研究委員会 議事概要

日時：平成 23 年 11 月 2 日(水)午前 10 時より正午まで

場所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室

出席者：木村委員長、金子委員、中澤委員（記録）

（事務局） 井端事務局長、森下主幹、松本職員

議 事

1. 学士力の実現に求められる教育改善モデルのとりまとめについて

中間まとめに対するサイバーFD 委員からのアンケート結果を踏まえて教育改善モデルについて以下のような検討を行った。

- (1) モデル案 1、2 ともに質的研究についての研究がないとの複数の指摘があった。それらは到達度②の文言に関する指摘と考えられるので、到達度②を書き改めるのではなく、説明文を付け加えることで対応することにする。
- (2) 教員間の連携について、具体的手順、フローチャートで示して欲しいとの意見があったが、現時点で配慮するのではなく出版する段階で対応することにする。
- (3) 資格対応に対する意見に対しては、学部段階で得られる資格は認定心理士しかないので考慮する必要はない。また国家資格については将来のことであり、未確定的であるのでこれには関わらない。
- (4) モデル案 1 の「2. 授業デザイン 2.1 授業のねらい」が基礎心理学系の教員には物足りない表現になっていると思われるので、修正を加える。
- (5) 上記以外は好ましいという意見と考えられる

2. 教育改善モデルの授業評価について

- (1) 教育改善プランについては、まず評価方法を検討する必要があるが、評価方法は授業内容が明確にならないと検討できない。その後に教育改善モデルを検討すべきであろう。
- (2) 次回以降は授業評価の方法、教員の教育力について討議する。

3. 今後のスケジュールについて

今回の委員会開催は 12 月 27 日午前 10 時からを予定。授業評価の方法、教員の教育力について検討する。